

2017 1月

Vol. 19

# 京丹波森林組合

# も り

# 森林の便り

組合員・社会に信頼される  
開かれた組織づくりを目指して



(丹波広域基幹林道・和知地区升谷の雲海)



発行:京丹波森林組合

〒629-1121 京都府船井郡京丹波町本庄木下9番地

TEL. 0771-84-0086 FAX. 0771-84-1018 / 企画・編集: 総務課



# ごあいさつ



京丹波森林組合

代表理事組合長

梅原 久弘

組合員・町民の皆さまには、平成二十九年の新春をお健やかにお迎えのことと、お慶び申し上げます。旧年中は、組合の運営に格別のご支援ご理解を頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、丹波・瑞穂・和知三町の森林組合が合併、京丹波森林組合が誕生して以来、昨年十二月二十日に満十周年を迎えることになりました。三町とも独自

に林業の歩みをしてきた山村であります中、合併は多数の関係者の熱心なご尽力ご協力の賜物でありました。

合併後も、林業の採算性の悪化や所有者の山離れ傾向など、林業情勢の厳しい時代だからこそ、森林組合は、町土の八十三パーセントを占める森林二万五千ヘクタール、そのうちスギ・ヒノキの人工林二万ヘクタールまで広がっ

た管内において、旧組合から取り組んできた提案型集約化施業即ち施業団地をまとめ、作業道や高性能林業機械を整備・活用して、低コストで自己負担無しの間伐など森林整備を懸命に進めた十年間でした。

わが国は、森林二千五百万ヘクタール、うち人工林二千万ヘクタール、国土の三分の二を森林が占める世界第三位の森林国。森林の

蓄積量は年間一億立方メートルも増加するのに、国産材の年産は二千万立方メートル程度、森林の高齢化も進む許り。一方、

年七五〇億円の公益的機能を果たしていることとなります。

森林は、降雨を貯留・浄化し洪水を緩和する水源涵養、土壌の浸食・流出を防ぐ土砂災害防止、空気中の二酸化炭素を吸収・光合成によって有機物と酸素という生命の根源を作り出す地球温暖化防止、その他にも保健レクリエーション、教育文化、生物多様性保全、快適環境形成など実に多彩な公益的機能を有しており、そのうち金額で評価できる限りでも一年間で七十五兆円に達するとのこと、京丹波の森林も面積割でいえば、

しかも、国土保全や地球温暖化防止など全ての公益的機能は、木材生産機能を高める場合と同様、樹木の樹冠や下層植生が発達し、多孔質でスポンジ状の土壌になるよう、適切な森林整備が行われてこそ維持されま

す。今後五年間、京丹波森林組合が心機一転、森林整備に頑張る『中期計画』を策定し、三月の通常総代会の機会に合併十周年記念式典を開催させて頂きたく、今年もよろしくご支援のほど、お願い申し上げます。





## ■ 各地区での森林整備の実施と組合員様からのお声

平成28年中に搬出間伐や枝打ち等の保育事業、また、一昨年実施した皆伐事業等でお世話になりました組合員様のお声を一部ご紹介いたします。

### 丹波地区・曾根団地

森林経営計画に基づく搬出間伐を曾根地内で約13ha実施。既設林道、新規開設作業道を利用し、約800㎡の間伐材を搬出しました。間伐材を仕分けし、効率よく販売先を選択することで、売上金の一部を還元できました。

#### ● 曾根生産森林組合 組合長 岩崎孝雄様

「以前は、組合員の出役で下刈・枝打ち等の手入れを行っていた。地域で受け継いできた森林は、今後も間伐が必要であり、引き続き、森林組合の制度を利用して、守っていきたい。」



### 瑞穂地区・上大久保団地

上大久保北山地内の区有林のうち、約1.2haのヒノキ林、約1,600本の枝打ち作業を森林組合で実施。国の森林整備事業の補助制度を利用し、計画的に実施されています。

#### ● 上大久保区 林業推進委員 細見隆男様

「代々受け継いできた区民の共有財産を手入れし、次の世代に引き継ぐことが私たちの役目。区全体で整備を進めている。」



### 和知地区・広野団地

合併以前から区内の民有林を集約化し、間伐事業を計画的に実施されています。一昨年、区有林の一部を皆伐。

搬出材の多くが京都トレーニングセンターの建築用材として利用されました。

#### ● 広野区 林業推進委員 西村 剛様

「山仕事に携わってきた方が年々少なくなり、所有者の山への興味も薄れてきている。しかし、集成材や発電など新たな需要も増えるなど、今後も引き続き、木材の利用価値が高まることを期待したい。」





## 身近な林業知識コーナー

### 「天上の木」とは……

(和知地区仏主の七色の木)

森林は、木材を産出するだけでなく、清らかな水の源泉としての役割や土砂災害防止・環境の保全など多くの働きを発揮してくれます。(森林の多面的機能とか公益的機能などといいます。)

京都府では第40回全国育樹祭を契機に、古来、森との関わりの中で不思議な魅力を

持ち、感動を与えてくれる木を選び、自然と人が交流する入り口の拡大を図るため、応募された中から投票を行い「天上の木」10選が選定されました。

京丹波町からは、和知地区仏主の「七色の木」が選定されました。



カツラの木にスギ、ケヤキ、モミジ、カヤ、カエデ、フジの七種類の植物が宿ることから「七色の木」と呼ばれています。

## 豆知識

### ●世界で一番背の高い木とは

米国のカリフォルニア州で生き続けるセコイアと言われています。樹高 115m。  
日本の木は、30mもあれば立派な木なのですが……

### ●世界で一番樹齢が大きな木とは

米国のカリフォルニア州で生き続けるメトラセと言われています。推定樹齢 5,000 年。  
屋久島の縄文杉は、7,000 年と言われているが?ですね……

## ■ 平成29年 つち表

樹木も生物である以上、人間と同じようにバイオリズムがあると考えてよいと思います。活発に活動する時期と沈静化する時期とが交互におとずれ、抵抗力が落ちる時期に伐採すると、虫がはいりやすくなります。また、除間伐材を山に放置する場合は腐りやすくなります。

月	大つち	小つち	土用	木の伐れる日
1			17日～31日	1～16日
2	12日～18日	20日～26日	1日～3日	4日～10日 27日～28日
3				1日～31日
4	13日～19日	21日～27日	17日～30日	1日～12日
5			1日～4日	5日～31日
6	12日～18日	20日～26日		1日～11日 27日～30日
7			19日～31日	1日～18日
8	11日～17日	19日～25日	1日～6日	7日～10日 26日～31日
9				1日～30日
10	10日～16日	18日～24日	20日～31日	1日～9日
11			1日～6日	7日～30日
12	9日～15日	17日～23日		1日～8日 24日～31日

※大つち・小つち共7日間:この期間に木を切ると虫が入りやすく腐りやすい。土用も同じ。

※除伐・下刈りは、大つち・小つち等の期間に伐ると早く腐る。竹も同じ。